事業 一般会計人件費等補正予算 継続 事業名 区分 所管課 人事課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 正職員人件費の減額と、退職手当特別負担金の計上。 款 項 事業の目的 目 事業 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します 正職員人件費の減額及び令和6年度末退職予定者に係 財源の内訳(単位:千円) る退職手当特別負担金の補正。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 59, 399 59, 399 補正額 (単位:千円) 区分 補正額 補正後 補正前 R6補正前 <u>1, 457, 178</u> 1, 476, 378 **🔺** 19, 200 3, 129, 738 予算額 補正増減 職員手当 899, 514 **8**, 400 891, 114 共済費 508, 841 **▲** 3, 700 505, 141 内容 R6現計 退職手当負担金 245, 005 245, 005 0 3, 189, 137 予算額 退職手当特別負担金 90, 699 90, 699 (補正前、 3, 129, 738 合計 **59**, **399** 3, 189, 137 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

市和 0 年及	十200 一般芸計 棚」	にア昇 [弟 O 亏」 争未別ン一ト 
事業 経続 区分	事業名 人件費(会計年度任用職員分	<del>}</del> )
所管課	人事課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	会計年度任用職員人件費の減額。	区分 No.     区分名       款     項       目     事業
根拠条例等		
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立しる	ます
事業概要(理由含)	会計年度任用職員人件費の減額。	財源の内訳(単位:千円)  分担金·負担金  使用料·手数料  国費  県費  市債  その他  一般財源  ▲ 74,760
補正増減 内容 (補正前、補正後)	区分       補正前       補正額       補正後         報酬       477,897       ▲ 24,630       453,26         職員手当等       132,123       ▲ 14,900       117,22         共済費       113,502       ▲ 34,200       79,30         旅費       16,779       ▲ 1,030       15,74         合計       740,301       ▲ 74,760       665,54	3 2 R6現計 条質類 665, 541
備考		

事業 議会事務全般(会計年度任用職員分除く) 継続 事業名 区分 所管課 議会事務局 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 議会議員改選に伴う議員報酬、期末手当の減額及び研 修、会議の参加減等に伴う旅費の減額。 款 1 議会費 項 1 議会費 事業の目的 目 1 議会費 事業 1 議会費 根拠条例等 地方自治法、宇陀市議会事務局設置条例 総合計画 6-1-2 市民協働のまちづくりを推進します 基本計画 議員報酬、期末手当及び旅費の減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **4**, 100 (単位:千円) **4**, 100 補正額 補正前 49,783 科目 補正額 補正後 48, 583 17, 341 16, 456 幡踳 49, 783 ▲ 1, 200 19, 041 ▲ 1, 700 職員手当等 R6補正前 100.509 共済費 報償費 16, 456 0 予算額 補正増減 318 318 内容 旅費 2, 406 🔺 1, 200 1, 206 R6現計 交際費 需用費 96, 409 400 400 予算額 3. 284 3, 284 (補正前、 役務費 323 323 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 委託料 1.835 0 1.835 使用料及び賃借料 1,699 1,699 0 備品購入費 30 30 負担金、補助及び交付金 4, 934 4, 934 100, 509 4, 100 96, 409 合 計 備 考

事業 財産管理業務(本庁財産管理費) 事業名 継続 区分 所管課 行政経営課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. (1)市有財産の取得、管理及び処分 普通財産(土地、建物)の保全管理業務 2 総務費 款 ・旧菟田野・室生における分譲宅地管理業務 売却代金の徴収、未解決事案の対応 分譲宅地・事業残地の売却 項 1 総務管理費 事業の目的 (2) 財産台帳管理 目 3 財産管理費 事業 1 本庁財産管理費 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します 菟田野岩﨑地内の分譲宅地仮契約の解除に伴う仮契約 財源の内訳(単位:千円) 金返還金について、相続人の一人から当該地の買取意向 が示され、継続協議することとなったため、減額を行 分担金·負担金 う。 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **8**, 447 **8.447** 補正額 (単位:千円) 額補正後 項目 補正前 補正 R6補正前 需用費 1, 668 17. 408 1.668 予算額 補正増減 役務費 142 0 142 委託料 4, 512 0 4, 512 内容 R6現計 2, 340 2, 340 工事請負費 8,961 予算額 負担金、補助及び交付金 299 299 (補正前、 分譲宅地仮契約解除返還金 8, 447 🛕 8, 447 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 17, 408 🔺 8, 447 合 計 備 考

令和 6 年度 宇陀市

事業区分	継続	事業名	基金積式	と事業			
所管	管課		財政課	(総務部)		宇阳	它市一般会計予算
	将来の財政負担や市債の償還財源として、また地域振興に係る事業の財源として基金への積立てを行う。					No.	
	典に係る事業の財源として基金への積立てを行う。					2	総務費
事業の	り目的			項	1	総務管理費	
					目	3	財産管理費
					事業	1	本庁財産管理費
根拠纬				」、宇陀市地域づくり推進基金9			
総合	計画	基本計画	6-2-3	持続可能な財政運営を確立しま 	す		
				こ必要な財源を確保し、財政の健			内訳(単位:千円)
		積立金	,		分担金	·負担	金 
		後年度		」 系る事業の財源として過疎対策事 資として地域づくり推進基金への	使用料	·手数	*1
事業	概要	積立てき		貝として地域 フトサ推進を並べい	匤	]費	
(理由	1含)				<b></b>	.費	
					市	i債	165, 700
					そ(	の他	
					一般	財源	62, 450
					補	正額	228, 150
補正	増減	減債基金 財政調整	科 目 ₹積立金 ※基金積立金	補正前補正額補正後8762,45062,537368,5430368,543		正前 算額	369, 922
/補正		地域づく	り推進基金積立 合 計	立金 1,292 165,700 166,992 369,922 228,150 598,072		見計 算額	598, 072
	前正前、 前正後) 「						原 <mark>の状況(単位:千円)</mark> 事業債 165,700
備	考						
FAV	ن						

事業 自動運転技術を活用した移動支援実証運行事業 事業名 継続 区分 所管課 政策推進課 (政策推進部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 全世代が住み続けられる持続可能なまちの実現に向 け、自動運転の実証運行を行う。 款 総務費 また、自宅からバス停や目的地までのスムーズな移動 の実現を図ることで、通院・買い物等に出かける頻度の 増加や既存の路線バスの利用促進を図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 企画費 4 地域公共交通実証実験 事業 6 運行事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します 榛原天満台団地等における自動運転及びグリーンス 財源の内訳(単位:千円) ローモビリティの実証運行に係る委託料の実績見込みに 伴う減額を行う。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 **4**9, 730 事業概要 (理由含) 8,891 県費 市債 その他 一般財源 6,839 **4** 34, 000 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 149.364 委託料 149, 364 **4** 34, 000 115, 364 予算額 補正増減 内容 R6現計 115, 364 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 地域公共交通確保維持改善事業費 補助金 **▲**49, 730 公共交通基本計画推進支援事業補 助金 8, 891 備 考

事業区分	継続	事業名	本庁電子	計算費			
所管	管課	秘書	広報情報課	(市長公室)	2	宇陀	市一般会計予算
		それらの		区分	No.		
		り、安定	≧的、継続的な行政	保守、更新等を行うことにより、サービスの提供、事務の効率	款		総務費
事業の	D目的		(共有の高度化を) 全な情報の取扱いる	図る。また、セキュリティを確 を図る。 -	項		総務管理費
					目	5	電子計算費
					事業	1	本庁電子計算費
根拠第		#++		かけめまくて変わなみせ ば・	フ ナ +日 <i>l</i> -	# 1	++
総合	計画			かりやすく丁寧な行政サービ			·
		務におけ	トるクラウド上で <i>0</i>	地方自治行政基幹システム業   Dアプリケーションの統一化・   Nて、その全業務に関する一部	財源	<b>(の</b> )	为訳(単位:千円) <del></del>
		業務の紛	で一化、標準化に行	テう事業及び、基幹業務システー ドメントクラウドへ移行を行う	分担金·	負担	<mark>&amp;</mark>
			いて、一部の作業 の費用を減額する	業が令和7年度作業へ移行した る。	使用料:	手数	***
事業	押車				国	費	▲ 68,779
(理由					県	<del>——</del> 費	
					市化	責	
					その	他	
					一般	財源	<u> </u>
				(単位:千円)	補正	額	<b>▲</b> 71, 501
補正	増減	旅費 需用費	科 目	補正前     補正額     補正後       8     0     8       3,732     0     3,732	R6補 <sup>3</sup> 予算		<sup>J</sup> 404, 278
内道			び賃借料	1, 751 0 1, 751 245, 141 4 69, 521 175, 620 146, 606 1, 980 144, 626	R6瑪 予算		332, 777
補正		<u>負担金、</u>	補助及び交付金 合 計	7, 040 0 7, 040 404, 278 4 71, 501 332, 777			<mark>の状況(単位:千円)</mark> 基盤改良支援補助金
					(シスラ	トム	標準化・共通化 トクラウド利用事業) ▲68,779
備	考						

事業 戸籍情報システム改修事業(読み仮名への対応) 事業名 継続 区分 所管課 市民課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 戸籍法・住民基本台帳法の改正に伴う、戸籍・戸籍附 票への読み仮名対応について、令和6年度に必要な戸籍 情報システムの改修事業を行う。 款 2 総務費 3 戸籍住民基本台帳費 項 事業の目的 目 1 戸籍住民基本台帳費 本庁戸籍住民基本台帳 事業 1 根拠条例等 戸籍法、住民基本台帳法 総合計画 基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します 戸籍の振り仮名に係る通知を令和7年5月26日以降とす 財源の内訳(単位:千円) ることが決定したため、事業費(委託料)の減額を行 う。 分担金·負担金 使用料·手数料 **▲** 5, 770 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 5, 770 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R6補正前 9.962 戸籍電算システム委託料 9.962 4. 192 **▲** 5, 770 予算額 補正増減 内容 R6現計 4, 192 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 社会保障・税番号制度システム整 備費補助金 **▲**5, 770 備 考

事業 市長及び市議会議員選挙 事業名 継続 区分 所管課 選挙管理委員会 (総務部総務課内) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市長選挙及び宇陀市議会議員選挙を執行する。 款 2 総務費 項 4 選挙費 事業の目的 目 2 市長選挙費 事業 1 市長選挙費 根拠条例等 公職選挙法 総合計画 令和6年5月12日に執行した宇陀市長選挙及び宇陀市議 財源の内訳(単位:千円) 会議員選挙の執行経費の確定による減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 3, 676 **▲** 3, 676 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R6補正前 栖驿 **▲** 213 2, 570 2, 357 43.486 予算額 職員手当等 報償費 5, 023 補正増減 6, 453 **1**, 430 **1**4 18 内容 R6現計 59 39,810 旅費 59 予算額 1, 425 需用費 役務費 **▲** 149 1, 276 (補正前、 2, 085 2, 085 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) **▲** 368 **▲** 558 委託料 10, 240 9,872 使用料及び賃借料 1.050 492 **▲** 944 19, 586 18, 642 負担金、補助及び交付金 39, 810 43, 486 🔺 3, 676 備 考

事業 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査 事業名 継続 区分 所管課 選挙管理委員会 (総務部総務課内) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執 行する。 2 総務費 款 項 4 選挙費 事業の目的 目 3 衆議院議員選挙費 事業 1 衆議院議員選挙費 根拠条例等 公職選挙法 総合計画 令和6年10月9日解散に伴う令和6年10月27日執行の衆 財源の内訳(単位:千円) 議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行経 費の確定による減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 **▲** 6, 024 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 6, 024 補正額 (単位:千円) 科日 補正前 補正額 補正後 R6補正前 35.652 報酬 3, 534 **1**06 3, 428 予算額 補正増減 職員手当等 13, 912 10,020 **▲** 3, 892 報償費 **4** 5 9 内容 4 R6現計 旅費 需用費 29,628 50 50 予算額 2, 871 1,869 **1**, 002 (補正前、 2, 902 役務費 3, 245 **▲** 343 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 5, 146 委託料 **▲** 35 5, 111 衆議院議員総選挙等委託金 **▲** 641 使用料及び賃借料 1, 110 469 **▲**6, 024 5, 775 29, 628 5, 775 35, 652 備品購入費 **▲** 6, 024 備 考

事業 福祉活動基金積立金 継続 事業名 区分 所管課 介護福祉課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 高齢者社会の到来に備え、福祉活動を促進し快適な生 活環境の形成を図るため、福祉活動基金への積立を行 3 民生費 款 う。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 1 社会福祉総務費 事業 1 本庁社会福祉総務費 根拠条例等 宇陀市福祉活動基金条例 総合計画 基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します 福祉に役立ててほしいと受けた寄附金を福祉活動基金 財源の内訳(単位:千円) に積み立てるため増額補正を行う。 分担金·負担金 福祉活動基金積立金 31,000千円 (内訳:高齢者福祉1,000千円、児童福祉30,000千円) 使用料·手数料 基金残高の見込み 国費 (単位:千円) 事業概要 令和6年度末残高 (理由含) 基金名 (見込) 県費 59, 484 福祉活動基金 市債 その他 31,000 一般財源 31,000 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 補正前 R6補正前 9 積立金 31,000 31, 009 予算額 補正増減 内容 R6現計 31,009 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 社会福祉費寄附金 31,000 備 考

↑和 0 年及	一根 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一种 上	ア昇 [弟 0 亏」 事未別ソート
事業 継続	事業名 障害者自立支援給付費 国・	<b>県負担金返還金</b>
所管課	介護福祉課(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算
	令和5年度障害者自立支援給付費の実績報告に伴う国 庫負担金及び県費負担金の返還。	区分 No. 区分名
	件只に並及い示員只に並の必逐。	款 3 民生費
事業の目的		項 1 社会福祉費
		目 2 障害者福祉費
		事業 1 本庁障害者福祉費
根拠条例等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する	
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進し	ます
		財源の内訳(単位:千円)
	返還額 (単位:千円)	分担金·負担金
	給付費名     国庫     県費     合計       R5障害者自立支援給付     951     476     1,427	使用料·手数料
		国費
事業概要 (理由含)		
(建田口)		<b>県費</b>
		市債
		その他
		一般財源 1,427
	(単位:千円)	補正額 1,427
補正増減	科       目       補正額       補正額       補正後         償還金、利子及び割引料       1       1,427       1,428	R6補正前 予算額
内容		R6現計 予算額 1,428
(補正前、 補正後)		特定財源の状況(単位:千円)
		1
備考		

事業 高齢者生活支援ハウス運営事業 継続 事業名 区分 所管課 介護福祉課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 概ね65歳以上のひとり暮らしや夫婦のみの世帯で家族 による援助が困難な者が、高齢等の理由により自立した 款 3 民生費 生活が困難な場合、生活支援ハウス (悠楽園)へ一定期 間入所させることにより、安心して健康で明るい生活を 送れるように支援し、高齢福祉の増進を図る。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 老人福祉費 事業 1 本庁老人福祉費 根拠条例等 老人福祉法 宇陀市老人ホーム入所措置等実施要綱(宇陀市告示第26号) 総合計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します 基本計画 介護支援機能・居住機能および交流機能を総合的に提 財源の内訳(単位:千円) 供し、安心して健康で明るい生活を送れるよう、悠楽園 に設置している(10室)。 分担金·負担金 **▲** 110 利用者数の減少により減額を行う。 使用料·手数料 (単位:人) 生活支援ハウス 令和6年度 令和4年度 令和5年度 国費 (見込み) 事業概要 入所者数 6 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 3, 023 補正額 **3**. 133 (単位:千円) 補正前 科目 補正額 補正後 R6補正前 8.000 委託料 8.000 **▲** 3, 133 4.867 予算額 補正増減 内容 R6現計 4,867 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 高齢者生活支援ハウス利用者負担 金 **▲**110 備 考

事業 国民健康保険事業特別会計繰出金 事業名 継続 区分 所管課 保険年金課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 繰出基準に基づき、一般会計から国民健康保険事業特 別会計に繰り出すことにより財政の健全化と安定化を図 款 3 民生費 る。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 5 国民健康保険費 事業 1 本庁国民健康保険費 根拠条例等 総務省繰出基準 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 国民健康保険基盤安定負担金の交付金額が確定したこ 財源の内訳(単位:千円) とにより、繰り出す金額を減額変更する。 〇保険基盤安定負担金 ▲4,667千円 分担金·負担金 (保険者支援分 ▲4,667千円) 使用料·手数料 国費 **▲** 2, 333 事業概要 (理由含) **▲** 1, 166 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 1, 168 **4**, 667 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R6補正前 252.992 繰出金 252, 992 **4**. 667 248, 325 予算額 補正増減 内容 R6現計 248, 325 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 基盤安定負担金 (国)保険者支援分 ▲2,333 (県)保険者支援分 ▲1,166 備 考

事業区分	継続	事業名	介護保険	費(シス <sup>-</sup>	テム改修分類	)		
所管	管課	ſì	↑護福祉課	(健康福祉部)	)	5	宇陀	市一般会計予算
			1度の制度改正及 ステムの改修を行		応するため介護	区分	No.	区分名
		体限ファ	() 五の以廖を刊	<b>)</b> 。		款	3	民生費
事業の	D目的					項	1	社会福祉費
						目	6	介護保険費
						事業	1	本庁介護保険費
根拠绵	<b>於例等</b>	介護保	<b>段法</b>					
総合	計画	基本計画	1-2-1 だ	れもが住み慣れた	土地域で安心し生きた	がいを持	って	暮らせるよう支援します
		の改修箪	女正において想定 色囲が想定より下			財源	。 「	为訳(単位:千円)
		う。				分担金·	負担:	<del></del>
						使用料:	手数	<mark>料</mark>
事業	押声					国	<del></del> 費	▲ 6,140
(理由						県	<del>——</del> 費	
						市位	 漬	
						その	他	
						一般	財源	<b>6</b> , 140
					(単位∶千円)	補正	額	<b>▲</b> 12, 280
補正	増減	委託料	科目補	正前 補正物 14,991 ▲ 12,	補正後	R6補了 予算		14, 991
(補正						R6瑪 予算		2, 711
補正								での状況(単位:千円) 「業費補助金(システム ▲6,140
備	考							

事業 住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金 継続 事業名 区分 所管課 人権推進課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 歴史的理由により生活環境等の安定向上が阻害されて いる地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基づき貸 款 3 民生費 付が行われた「住宅新築資金」「宅地取得資金」「住宅 改修資金」について、公正で適正かつ効率的に回収を行 うため、住宅新築資金等貸付事業特別会計へ繰り出しを 項 1 社会福祉費 事業の目的 行う。 目 7 人権行政推進費 事業 1 人権行政推進費 根拠条例等 奈良県住宅新築資金等貸付助成事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 住宅新築資金等貸付事業特別会計において、貸付資金 財源の内訳(単位:千円) の回収を行っている奈良県住宅新築資金等貸付金回収組 合が償還不能と判定した債権について、3/4を県補助金 として受け、1/4を一般会計から特別会計へ繰り出しを 分担金·負担金 行う。 使用料·手数料 繰出金 1,196千円 国費 事業概要 (理由含) 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合償還事務 県費 審査会において償還不能と判定された債権 (単位:円) 貸付金 補助額 市費 未償還額 件数 償還済額 (回収不能額) <u>元利額</u> 3/4 市債 3件 7, 976, 520 3, 203, 298 4, 773, 222 3, 578, 000 1, 195, 222 その他 一般財源 1, 196 補正額 1.196 (単位:千円) 補正額 補正後 補正前 R6補正前 7.734 繰出金 7. 734 1.196 8, 930 予算額 補正増減 内容 R6現計 8.930 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 備 考

事業 子どもの第三の居場所づくり事業 事業名 継続 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 家庭や学校にさまざまな困難を抱える小・中学生を対 象に、安心して過ごせる居場所を確保し、食事の提供、 款 3 民生費 基本的生活習慣の形成、学習支援、課外活動やさまざま な体験事業を行い、子ども一人ひとりのニーズに合わせた支援を実施することで、子どもたちの社会性を身につ 項 2 児童福祉費 事業の目的 ける機会を提供するとともに、将来の自立につなげるこ とを目的とする。 目 1 児童福祉総務費 事業 1 本庁児童福祉総務費 根拠条例等 宇陀市子ども第三の居場所事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します 【子どもの居場所支援事業送迎車両購入費助成金】 財源の内訳(単位:千円) B&G財団車両助成事業の対象外となったことによる減 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 **4**, 000 一般財源 **440 4.440** 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R6補正前 28.760 委託料 24, 320 24. 320 予算額 補正増減 4, 440 備品購入費 4. 440 0 28. 760 24, 320 内容 **4.440** 合 計 R6現計 24, 320 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 子どもの第三の居場所運営費助成 **▲**4, 000 金(児童福祉費雑入) 備 考

事業 児童扶養手当給付事業 事業名 継続 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 父又は母と生計を同じくしていない児童や父又は母が 重度の障害の状態にある児童が養育されている家庭の生 3 民生費 款 活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図ることを目 的に支給する。 項 2 児童福祉費 事業の目的 目 2 児童措置費 事業 1 本庁児童措置費 根拠条例等 児童扶養手当法 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します 決算見込みによる減額 財源の内訳(単位:千円) 【児童扶養手当】 分担金·負担金 · 受給者 予算 200人 実績 185人 45,500円×15人×12ヶ月=▲8,190千円 使用料·手数料 **▲** 2, 730 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 5, 460 **8**, 190 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 補正額 R6補正前 扶助費 105, 772 105. 772 **8**, 190 予算額 補正増減 内容 R6現計 97, 582 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 児童扶養手当国庫負担金 ▲2,730 備 考

事業 生活保護費国庫負担金等返還金 新規 事業名 区分 所管課 厚生保護課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 令和5年度各種国庫負担金・補助金等の精算に伴う、 国庫負担金等の返還。 款 3 民生費 項 生活保護費 事業の目的 目 1 生活保護総務費 事業 1 生活保護総務費 根拠条例等 生活保護法第19条(第1号法定受託事務) 総合計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します 基本計画 財源の内訳(単位:千円) 令和5年度 国庫負担金·補助金精算内訳 (単位:円) 受入済額 実績額 差引額 返還金 分担金·負担金 【負担金】 184, 456, 779 179, 444, 196 5, 012, 583 生活扶助費負担金 使用料·手数料 医療扶助費負担金 252, 899, 250 205, 601, 226 47, 298, 024 介護扶助費負担金 8. 268. 750 6. 878. 803 1, 389, 947 54, 361, 536 自立相談支援事業 2, 620, 503 2, 121, 523 498, 980 国費 事業概要 被保護者就労支援事業 3, 175, 922 3, 193, 920 **▲** 17, 998 (理由含) 生活困窮者住宅確保給付金 180,000 180,000 県費 生活困窮者就労準備支援等事業 2, 823, 000 1, 858, 000 965,000 市債 生活保護適正化事業 1, 055, 000 969, 000 86, 000 1, 051, 000 医療扶助のオンライン資格 5.501.000 4, 592, 000 909.000 909.000 確認導入事業 その他 460, 980, 204 404, 658, 668 56, 321, 536 56, 321, 536 一般財源 56, 322 56.322 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 償還金、利子及び割引料 56, 322 56.322 予算額 補正増減 内容 R6現計 56, 322 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 備 考

事業 継続	<sup>事業名</sup> 定期予防接種事業					
所管課	健康増進課(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算				
	予防接種の実施によって感染のおそれのある疾病の発	区分 No.	区分名			
	生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与す る。	款 4 億	<b></b> 章生費			
事業の目的		項 1 倍	呆健衛生費			
		目 2 =	予防費			
		事業 1 2	本庁予防費			
根拠条例等	予防接種法					
総合計画	基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症 <sup>3</sup>	予防や対策の	D充実を図ります			
	接種者数の見込みが減少するため、予算の減額を行 う。	財源の内	訳(単位:千円)			
	(単位:回) 項目 R6当初予定 R6見込	分担金·負担金				
	麻しん・風疹 245 243	使用料·手数料				
	日本脳炎     700     480       5種混合     400     395	使用种"于数种				
<b>本光师</b>	ヒブワクチン400112子宮頸がんワクチン600455	国費				
事業概要(理由含)	小児肺炎球菌     400     348       BCG     100     63					
	DT     150     133       水痘     200     185	県費				
	B型肝炎     300     203       ロタワクチン     205     121	市債				
	風疹抗体(成人)     100     100       風疹予防接種(成人)     20     20	その他	▲ 8,000			
	高齢者肺炎球菌ワクチン450230インフルエンザワクチン6,8806,200		,			
	合計 11,150 9,288	一般財源 ————				
	(単位∶千円)	補正額	▲ 8,000			
1-15 124 S15	科目     補正前     補正額     補正後       需用費     374     0     374	R6補正前 予算額	45, 041			
補正増減 内容	役務費     179     0     179       委託料     44,068     ▲ 8,000     36,068	R6現計				
(補正前、	<u>負担金、補助及び交付金</u> 420 0 420 6 計 45,041 ▲ 8,000 37,041	予算額	37, 041			
補正後)			の状況(単位:千円)			
		ふるさと応打 	援基金繰入金 ▲8,000			
備考						

事業 感染症予防事業費等国庫補助金返還金 事業名 新規 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 平成30年の風しんの流行拡大を受けて、抗体保有率が 80%と低い39歳~56歳の男性を対象に、風しんの抗体検 款 4 衛生費 査とワクチンの接種を組み合わせて対応する。この世代 の抗体保有率を85%以上とすることを目指し、令和元年 度より令和3年度までの3年間、重点的・集中的に対策を 項 1 保健衛生費 事業の目的 行ったが、抗体保有率を令和6年度までに90%に引き上 げるため3年間延長となった。 目 2 予防費 事業 1 本庁予防費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 基本計画 令和5年度における感染症予防事業費等国庫補助金(特 財源の内訳(単位:千円) 定感染症等事業費支出額・緊急風しん)の実績報告に伴 う国庫補助金の返還。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 19 19 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R6補正前 償還金、利子及び割引料 19 19 予算額 補正増減 内容 R6現計 19 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 高齢者コロナウイルス予防接種事業 事業名 継続 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 令和6年3月末で『特例臨時接種』を終了し、令和6年4 月以降は、個人の重症化予防により重症化を減らすこと 款 4 衛生費 を目的とし、新型コロナウイルス感染症を予防接種法の B類に位置付けた上で、毎年秋冬に1回、その年のウイル ス株に対応するワクチンの接種を実施する。 項 1 保健衛生費 事業の目的 目 2 予防費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 基本計画 接種者数の見込みが減少するため、委託料の減額を行 財源の内訳(単位:千円) う。 分担金·負担金 使用料·手数料 (単位:回) R6当初予定 項目 R6見込 新型コロナワクチン(市内) 4,200 2,440 国費 **2**0, 003 新型コロナワクチン(生保) 事業概要 100 50 新型コロナワクチン(市外) 200 800 (理由含) 県費 5,100 2,690 合計 市債 その他 一般財源 **▲** 9, 997 **30.000** 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 66.355 需用費 187 187 予算額 補正増減 65, 430 **▲** 30, 000 35, 430 委託料 負担金、補助及び交付金 738 738 内容 0 R6現計 36, 355 36, 355 66, 355 **▲** 30, 000 合 計 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルスワクチン接種 対策費負担金 **▲**20, 003 備 考

事業

新型コロナウイルスワクチン接種事業補助金等返還金 事業名 新規 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や 重傷者の発生をできる限り減らし、蔓延防止を図るため 款 4 衛生費 に、国策として実施する新型コロナワクチン接種につい て、円滑な接種の実施を目的とする。予防接種の実施に よって、感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防 項 1 保健衛生費 事業の目的 し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。 目 2 予防費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 基本計画 令和5年度事業確定による清算に伴う返還金 財源の内訳(単位:千円) 〇令和5年度(令和4年度からの繰越分) ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 分担金·負担金 国庫補助金返還金 39.466千円 ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費 国庫負担金返還金 410千円 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 39, 876 39.876 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 償還金、利子及び割引料 0 39, 876 予算額 補正増減 内容 R6現計 39.876 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 たまひよサポート事業(出産・子育で応援交付金事業) 継続 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」 (令和4年10月28日閣議決定)において「妊娠時から出 款 4 衛生費 産子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援とを 一体的に実施する事業を支援する交付金」が創設され 1 項 保健衛生費 事業の目的 全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産子育てが できるように、この事業を継続的に実施する。 目 4 健康づくり費 事業 4 本庁母子健康づくり費 根拠条例等 宇陀市たまひよサポート事業実施要綱 総合計画 基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります 「妊娠時から出産子育てまで一貫した伴走型相談支援 財源の内訳(単位:千円) と経済的支援とを一体的に実施する事業を支援する交付 金」が令和7年度より子ども・子育て支援法の一部改正 分担金·負担金 に伴い、「妊婦等包括相談支援事業及び妊婦のための支 援給付」として拡充される。これに伴い、必要となるシ ステムの改修を行う(国費10/10充当)。 使用料·手数料 ・システム改修委託料 973千円 973 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 973 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 R6補正前 需用費 286 10.870 286 0 予算額 補正増減 253 0 253 役務費 委託料 0 973 973 内容 R6現計 使用料及び賃借料 81 0 81 11.843 予算額 0 扶助費 10, 250 10, 250 (補正前、 合 計 10.870 973 11, 843 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 出産・子育て応援交付金 973 備 考

事業 出産・子育て応援交付金返還金 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」 (令和4年10月28日閣議決定)において「妊娠時から出 款 4 衛生費 産子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援とを 一体的に実施する事業を支援する交付金」が創設され 1 項 保健衛生費 事業の目的 全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産子育てが できるように、この事業を継続的に実施する。 目 健康づくり費 4 事業 4 本庁母子健康づくり費 根拠条例等 宇陀市たまひよサポート事業実施要綱 総合計画 基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります 令和4年度及び令和5年度における出産子育で応援交付 財源の内訳(単位:千円) 金の実績報告に伴う国庫補助金の返還。 • 令和4年度 分担金·負担金 出産子育て応援交付金返還金 888千円 • 令和5年度(令和4年度繰越) 出産子育て応援交付金返還金 1,853千円 使用料·手数料 • 令和5年度 出産子育て応援交付金返還金 1.199千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 3, 940 3.940 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R6補正前 3 940 償還金、利子及び割引料 0 3.940 予算額 補正増減 内容 R6現計 3.940 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 母子保健衛生費国庫補助金返還金 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 【産前・産後サポート事業】0歳児を持つ産婦に対し て、離乳食相談や乳房管理を含めた相談支援を専門職 款 4 衛生費 (管理栄養士・助産師等) が実施し、安心して子育てが できる支援体制を図る。 【産後ケア事業】出産後の身体的な回復及び心理的な安 項 1 保健衛生費 事業の目的 定を促すとともに母親のセルフケア能力を育む。 目 4 健康づくり費 事業 4 本庁母子健康づくり費 根拠条例等 母子保健医療対策総合支援事業(要綱) 総合計画 基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります 令和5年度における母子保健衛生費国庫補助金の実績 財源の内訳(単位:千円) 報告に伴う国庫補助金の返還。 分担金·負担金 使用料·手数料 (単位:千円) 差引 既受入額 精算額 補助金 国費 事業概要 母子保健衛生費国庫補助金 702 494 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 208 208 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 償還金、利子及び割引料 0 208 208 予算額 補正増減 内容 R6現計 208 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 備 考

事業 宇陀地域ごみ処理広域化推進事業 事業名 継続 区分 所管課 環境対策課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 将来に向け、安全・安心な一般可燃廃棄物(燃えるご み) 処理の継続を確保するため、宇陀市・曽爾村・御杖 款 4 衛生費 村の1市2村でのごみ処理施設整備を目指す。 項 2 清掃費 事業の目的 目 清掃総務費 1 宇陀地域ごみ処理広域 事業 2 化推進事業 根拠条例等 宇陀市一般廃棄物処理基本計画 総合計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります 基本計画 生活環境影響調査及び地形測量調査について、地元の 財源の内訳(単位:千円) 合意が得られていないため減額を行う。 分担金·負担金 **▲** 1, 498 使用料·手数料 国費 **▲** 6,000 事業概要 (理由含) **▲** 6,000 県費 市債 その他 一般財源 **8**, 502 **22.000** 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 R6補正前 22, 000 0 委託料 **22**, 000 22.500 予算額 補正増減 負担金 補助及び交付金 500 500 22, 500 🔺 22, 000 内容 500 R6現計 500 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 奈良県宇陀地域ごみ処理広域化推 進事業負担金 **▲**1, 498 循環型社会形成推進交付金 **▲**6,000 奈良県ごみ処理広域化推進補助金 **▲**6,000 備 考

事業 宇陀クリーンセンター運営管理業務 継続 事業名 区分 所管課 宇陀クリーンセンター「(市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物 を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を 4 衛生費 款 図るため、宇陀市における廃棄物の適正な分別及び処分 等の処理を行うことを目的とする。 項 2 清掃費 事業の目的 目 2 じん芥処理費 本庁じん芥処理費(宇 事業 1 陀クリーンセンター) 根拠条例等 宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 総合計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します 基本計画 燃料費(A重油)、光熱水費(電気代)、医薬材料費 財源の内訳(単位:千円) (消石灰) 及び焼却灰運搬処理委託料の決算見込みによ る減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 11, 050 **1**1, 050 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 補正額 R6補正前 需用費 44, 220 53, 870 73.037 **▲** 9,650 予算額 補正増減 1,400 19, 167 17, 767 委託料 内容 合 計 73. 037 **11.050** 61, 987 R6現計 61, 987 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

17和 0 平皮	大吃巾 放去山 柵正	ア井 [第 0 号] 事未加ノ 下
事業 区分 継続	事業名 宇陀クリーンセンター設備更	新事業 
所管課	宇陀クリーンセンター(市民環境部)	宇陀市一般会計予算
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物	区分 № 区分名
	を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を 図る。 稼働後27年が経過し老朽化により機械設備の修繕補修	款 4 衛生費
事業の目的	箇所が増加している。緊急停止等で廃棄物処理が滞る事 態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められている基	項 2 清掃費
	準値を遵守し安定した処理を行うことを目的として設備 更新を実施する。	目 2 じん芥処理費
		事業 1 本庁じん芥処理費(宇陀クリーンセンター)
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社	会を推進します
	入札に伴う決算見込みによる工事請負費の減額。	財源の内訳(単位:千円)
		分担金·負担金
		使用料·手数料
		国費
事業概要(理由含)		県費
		市債 🔺 13,400
		その他
		一般財源 ▲ 8,630
	(単位∶千円)	補正額 ▲ 22,030
補正増減	科目       補正前       補正額       補正後         工事請負費       180, 420       ▲ 22, 030       158, 390	R6補正前 予算額 180, 420
内容		R6現計 予算額 158, 390
(補正前、 補正後)		特定財源の状況(単位:千円)
		過疎対策事業債 162,700 合併特例債 ▲176,100
備考		

事業 廃棄物の処理及び清掃に関する事業 事業名 継続 区分 所管課 環境対策課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物 を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を 款 4 衛生費 図る。 2 清掃費 項 事業の目的 目 2 じん芥処理費 事業 3 本庁じん芥処理費 根拠条例等 宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 総合計画 基本計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します 宇陀市指定ごみ袋等購入事業の入札差金及び不燃物収 財源の内訳(単位:千円) 集運搬処理委託事業の決算見込みによる減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **4**, 000 **4**, 000 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R6補正前 242.618 需用費 18, 243 **2**, 000 16, 243 予算額 補正増減 222, 375 224, 375 **2**.000 242, 618 **4**, 000 238, 618 内容 R6現計 238, 618 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 合併処理浄化槽整備事業国庫補助金返還金 事業名 新規 区分 所管課 環境対策課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されて いることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域 4 衛生費 款 の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進す る。 項 2 清掃費 事業の目的 合併処理浄化槽整備事 業費 目 3 本庁合併処理浄化槽整 事業 1 備事業費 根拠条例等 宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります 国庫補助金である循環型社会形成推進交付金(計画期 財源の内訳(単位:千円) 間:5年間)について、余剰分の返還を行う。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 700 一般財源 700 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 R6補正前 償還金、利子及び割引料 0 700 700 予算額 補正増減 内容 R6現計 700 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

令和 <mark>(</mark>	<mark>6</mark> 年度	宇陀市	-	一般会	計		補正	予算 [第	第	8 号] 事業別シート
事業区分	継続	事業名	特定農業	振興	ゾーン	ノ推進	事業			
所管	<b>管課</b>		農林課	(農林	商工部)			5	宇陀	市一般会計予算
			果知事が設定する特					区分	No.	区分名
			)向上を図るための 笙保、向上を目指す		行うこの	とにより	、農業	款	5	農林水産業費
事業の	の目的							項	1	農業費
								目	3	農業振興費
								事業	3	特定農業振興ゾーン推 進事業費
12437 27	<b>E</b> 例等	奈良県	具特定農業振興ゾ							
総合	計画	基本計画	3 — 3 — 1 地址	或の特性	を活かし	た農業生	産基盤の	整備と島	豊地の	の有効活用を推進します
		高品質 化を目指	質生産や省力化の <i>f</i> 旨す。	こめの旅	<b>西設整備</b>	を行い、	高収益	財源	。 「	为訳(単位:千円)
			年度国補正予算で ニよる増額。	前倒し	として事	業採択。	となっ	分担金·	負担	<u>&amp;</u>
								使用料:	手数	<b>料</b>
<del>+ **</del>	4017 <del>245</del>							国	 費	
事業(理由								県	 費	
								市化	債	8, 700
								その	他	1, 512
								一般	財源	<b>1</b> ▲ 384
						(単作	立∶千円)	補正	額	9, 828
		県営畑州	科 目 2			補正額	補正後	R6補i		, 190 8, 190
補正内		(榛原伊	那佐東部)		5, 460	4, 368	9, 828	予算 R6現		
(補正	前、		2帯総合整備事業負 政始北部)	担並	2, 730 8, 190	5, 460 9, 828	8, 190 18, 018	予算		18, 018
補正	後)		合 計		0, 190	9, 020	10, 010	特定 農業費		<mark>5の状況(単位:千円)</mark> 、 1,512
								過疎対 合併特	策事	¥債 15, 200
備	考									

事業 中山間地域等直接支払交付金事業 継続 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 流域の上流部に位置する中山間地域の農地は、水源涵 養機能、洪水防止機能等の多面的機能により、下流域の 款 農林水産業費 都市住民等の生命・財産・暮らしを守っている。しか し、中山間地域等では、平地に比べ、自然的・経済的・ 社会的条件が不利な地域や高齢化による担い手の減少、 項 1 農業費 事業の目的 耕作放棄地の増加等で多面的機能が低下し、大きな経済 的損失が懸念されている。 目 農業振興費 そのため、中山間地域等において、適切な農業生産活 動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、多面的機能の確保を行う。 中山間地域直接支払事 事業 4 業費 根拠条例等 宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱 総合計画 基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します 中山間地域等直接支払交付金事業の新規取組要望をし 財源の内訳(単位:千円) ていた組織(2組織)のうち、1組織が事業実施を見送っ たこと、1組織の取組面積が減となったことによる減 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) **2**.601 県費 市債 その他 **A** 868 一般財源 **3**, 469 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 需用費 41. 195 38 0 予算額 補正増減 51 0 役務費 51 委託料 627 0 627 内容 R6現計 37, 726 使用料及び賃借料 0 31 31 予算額 負担金、補助及び交付金 40, 448 🔺 3, 469 36, 979 (補正前、 41, 195 **A** 3, 469 合 計 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 中山間地域等直接支払交付金 **▲**2, 601 備 考

11 J.H	十 ————	于化巾		一般会計	THI III. J	<sup>7</sup> 昇 [5	<del>₽</del> (	8 号」 事業別ソート
事業区分	継続	事業名	農業経営	体育成支援事業				
所管	管課		農林課	(農林商工部)		5	宇陀	市一般会計予算
		昨今0	の日本の農業は、原	====================================	者の	区分	No.	区分名
		状況にも	あり、農業生産の打	地面積の減少等を受け、厳 寺続性を確保し意欲ある多 っていくことが必要である	様な	款	5	農林水産業費
事業の	D目的	それる 細やかな	ぞれの経営体が直向 な支援の実施を通り	うしている課題に応じた、 じ、意欲ある多様な経営体	きめ	項	1	農業費
		灰や支持	爰を行う。			目	3	農業振興費
						事業	7	経営体育成交付金
根拠条	€例等	宇陀市	<b></b>	<b>姜事業補助金交付要綱</b>				
総合	計画	基本計画	3-3-2 人	材の確保と育成など魅力	ある農	林畜産	業糸	経営の強化を図ります
		事業5		事業採択がされなかったこ	ことに	財源	。 で	<b>为訳(単位:千円)</b>
						分担金·	負担:	<del>&amp;</del>
						使用料・	手数	**
事業	畑亜					国	費	
(理由						県	費	<b>▲</b> 13, 760
						市化	責	
						その	他	
						一般則	財源	
				(単位∶	千円)	補正	額	<b>▲</b> 13, 760
補正:	増減	負担金、	科 目 補助及び交付金		正後 0	R6補ī 予算		13, 760
内!	容					R6瑪 予算		
(補正 補正								の状況(単位:千円)
						農業経	営体	育成支援事業補助金 ▲13,760
備	考							

11年 0 千皮	, 10-1-	אַנו <i>ו</i>	- H I		J' <del>31</del>		プラ」 事未加ノード	
事業 区分 継続	事業名 新規	就農者育	成事業					
所管課	農林課	(農村	林商工部)		宇陀市一般会計予算			
	青年の就農意欲				区分	No.	区分名	
	不安定な就農直後 給付金を交付する		の所得を確	保するため	款	5	農林水産業費	
事業の目的					項	1	農業費	
					目	3	農業振興費	
					事業	91	新規就農者確保事業	
根拠条例等	宇陀市青年就農	最給付金事業 <sup>注</sup>	補助金交付	要綱				
総合計画	基本計画 3-2	- 1 起業家 <i>た</i>	ょ ど 多様な 人	、材を育成し	ます			
	事業実績見込に	よる減額。			財源	。 で	内訳(単位:千円)	
					分担金·	 負担:	<del></del>	
		当初見込	実績	増減	使用料・	手数	村	
	継続	5人 7,050千円	3人4,200千円	▲2人 ▲2,850千円				
事業概要	新規	2人 3,000千円	1人	▲1人	国費			
(理由含)	経営発展支援事業	7,500千円	3, 750千円	▲3,750千円	県	費	<b>▲</b> 8, 100	
	合計	17,550千円	9, 450十円	▲8,100千円	市化	責		
					その	他		
					一般見	財源		
				(単位∶千円)	補正	額	▲ 8, 100	
補正増減	科 目 負担金、補助及び	補ュ        対交付金   17	E前 補正客 7,550 ▲ 8,1	<b>預</b> 補正後	R6補〕 予算		17, 550	
内容(補正前、					R6現 予算		9, 450	
補正後)							の状況(単位:千円)	
					農業次 	世代	t人材投資事業補助金 ▲8,100	
備考								
m -73								

事業 継続	事業名 ため池防災対策調査計画事業			
所管課	農林課 (農林商工部)	:	宇陀	市一般会計予算
	地震や豪雨により、ため池などの農業水利施設が被災	区分	No.	区分名
	し、甚大な被害が全国各地で発生しているため、早急に 施設の現状を確認し災害予防に努める。	款	5	農林水産業費
事業の目的		項	1	農業費
		目	3	農業振興費
		事業		ため池防災対策調査計 画事業
根拠条例等	土地改良法			
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の	整備と	豊地0	)有効活用を推進します
	決壊時、危険性がある市内の防災重点ため池(19池) を対象に、地震時に被災の恐れがあるか、劣化状況が進 行していないかを調査することで、今後の予防措置など	財源	。 の	内訳(単位:千円)
	行していないがを調査することで、予後の予問指置など   を検討する。   令和6年度国補正予算で前倒しとして事業採択された	分担金·	負担:	<mark>æ</mark>
	ことによる増額。	使用料・	手数	t <mark>i</mark>
事業概要		国	費	
(理由含)		県	費	27, 785
		市	債	
		その	他	
		<u>一般!</u>	財源	
	(単位:千円)	補正	額	27, 785
補正増減	科目補正前補正額補正後ため池耐震診断業務10,50027,78538,285ため池劣化状況調査2,00002,000	R6補 予算		12, 500
内容(補正前、	合計 12,500 27,785 40,285	R6現 予算		40, 285
補正後)				の状況(単位:千円)
		ため池   金 	.防災	対策調査計画事業補助 27,785
備考				
		I <b>L</b>		

補正予算 [第 8 号] 事業別シート

事業 大野向渕線取付道路整備事業 事業名 継続 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 県営で実施している一般農道大野向渕線整備工事に併 せ、接道する農道の整備を行うことにより、農業生産力 5 農林水産業費 款 の向上や生活環境の利便性の向上、生活安定を図る。 項 1 農業費 事業の目的 目 6 農業土木費 事業 1 農業土木費 根拠条例等 土地改良法 総合計画 基本計画 3-3-2 人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります 農道古大野中央線(三本松古大野地区)、農道田野線 財源の内訳(単位:千円) (大野上出地区)の2路線の整備のための測量設計事業 費の執行見込による減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 3.500 その他 76 一般財源 **▲** 3, 424 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 補正前 R6補正前 22, 500 委託料 22, 500 **▲** 3, 424 19, 076 予算額 補正増減 内容 R6現計 19,076 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 過疎対策事業債 **▲**3, 500 備 考

事業 混交林誘導整備事業 継続 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 優先的に整備するエリアにおいて、数カ所の小面積皆 伐を実施し、皆伐跡地に地域の特性に応じた広葉樹等の 款 5 農林水産業費 植栽及び周辺の環境整備を行う。 項 2 林業費 事業の目的 目 2 林業振興費 事業 13 混交林誘導整備事業 根拠条例等 奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共生を図る条例 総合計画 基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します 今年度予定していた事業箇所の所有者との調整に時間 財源の内訳(単位:千円) を要し、整備計画の策定はできたが予定面積の整備事業 の執行ができなかったことによる減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 委託料内訳 (単位:千円) 当初計画 実績見込み 施業地 実績 施業地 而積(ha) 而積(ha) 国費 計画策定(栗野) 4.8 1.690 計画策定(龍口·栗野) 6.8 2.672 事業概要 整備(龍口・栗野) 43,789 整備(龍口) 8,100 12.8 7.96 (理由含) 管理 1.541 管理 2.26 2.26 2.046 **4** 34, 202 県費 合計 47.020 合計 12.818 市債 その他 一般財源 **A** 34, 202 補正額 (単位:千円) 科目 補正額 補正後 補正前 R6補正前 旅費 48.660 0 200 200 予算額 補正増減 需用費 役務費 910 0 910 0 内容 200 200 R6現計 12, 818 14, 458 委託料 47, 020 **4** 34, 202 予算額 使用料及び賃借料 330 0 330 (補正前、 48, 660 **4** 34, 202 14, 458 合 計 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 混交林誘導整備委託金 ▲34,202 備 考

事業区分	継続	事業名 林業土木費(林道橋関係事業	)			
所管	課	農林課(農林商工部)		宇陀	2市一般会計予算	
		市内の林道について、機能的・効果的、かつ安全な維	区分	No.	区分名	
		持管理整備を行い、林業の振興を図る。また、林道橋については、地震などの自然災害による影響を受けた場合の発展を表現である。	款	5	農林水産業費	
事業の	O目的	の耐震性能を評価することにより、安全性の確保及び診断結果に基づき、機能的・効率的、かつ安全な維持管理整備を行い、林業の振興を図ることを目的とする。	項	2	林業費	
			目	3	林業土木費	
			事業	1	林業土木費	
根拠条	※例等	森林法				
総合	計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します				
		事業実績見込による減額。	財源	原のI	内訳(単位:千円)	
		/光は・イ田/	分担金·	負担	<u></u>	
		(単位:千円)     項 目	使用料·手数料			
		林道橋補修測量設計業務委託料       16,300 ▲ 5,465 10,835         林道橋補修工事       11,400 ▲ 2,263 9,137         合計       31,300 ▲ 9,368 21,932	玉			
事業は、理由				<b>貝</b>		
(年田	<b>D</b> /		県	費 <u>——</u>	▲ 5, 341	
			市	債	<b>▲</b> 4, 200	
			その	他	<b>▲</b> 190	
			一般	財源	363	
		(単位:千円)	補口	語額	▲ 9,368	
補正均	<b>逆</b> 減	科目     補正前     補正額     補正後       需用費     98     0     98       役務費     262     0     262	R6補 予算		33, 039	
内容		委託料 20,450 ▲ 7,105 13,345 使用料及び賃借料 329 0 329	R6班 予算		23, 671	
(補正 補正		工事請負費       11,900       ▲ 2,263       9,637         合計       33,039       ▲ 9,368       23,671			[の状況(単位:千円)	
			林道改 過疎対	良事	事業補助金     ▲5,341       事業債     ▲4,200	
			地域づ    	ر کر ا	)推進基金繰入金 ▲190	
			<u> </u>			
備	考					

事業 宇陀市企業版ふるさと納税基金積立事業 事業名 継続 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 宇陀市の発展を応援したいという企業の善意により寄 附されたまち・ひと・しごと創生寄附金(企業版ふるさ 款 6 商工費 と納税)を基金に積立てる。 項 1 商工費 事業の目的 目 1 商工振興費 事業 1 本庁商工振興費 根拠条例等 宇陀市企業版ふるさと納税基金条例 総合計画 基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します 令和6年度に寄附を希望された企業からの寄附金を基 財源の内訳(単位:千円) 金に積立て次年度以降の事業実施に活用する。 分担金·負担金 企業版ふるさと納税基金積立金 70.000千円 使用料·手数料 令和6年度末の基金残高見込 (単位:千円) R6年度 R6年度末 基金名 残高見込 積立見込額 国費 70, 000 70, 000 事業概要 宇陀市企業版ふるさと納税基金 (理由含) 県費 市債 その他 70,000 一般財源 70.000 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 積立金 70, 000 70.000 予算額 補正増減 内容 R6現計 70,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) まち・ひと・しごと創生寄附金 70,000 備 考

事業 観光関連指定管理施設支援金 新規 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 原油価格高騰・電気料金高騰の影響を受けている指定 管理制度により運営を行っている公的観光施設に対し、 6 商工費 款 経営維持に必要となる支援を行う。 項 1 商工費 事業の目的 目 2 観光費 事業 1 本庁観光費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします 原油価格高騰・電気料金高騰により影響を受けた指定 財源の内訳(単位:千円) 管理施設 (保養センター美榛苑) の光熱水費に対する支 援。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 9,000 9.000 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R6補正前 9.000 負担金、補助及び交付金 9,000 予算額 補正増減 内容 R6現計 9,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

令和 <mark>6</mark>	年度	宇陀市	-	一般会計	補正予	予算 [第	第(	3 号] 事業別シート
事業区分	継続	事業名	多世代交流	流プラザ運営 <sup></sup>	事業			
所管	課		観光課	(農林商工部)		5	宇陀	市一般会計予算
				豊富な温泉資源の有効 シ、広く地域の活性化し		区分	No.	区分名
		ことを目 引き網	目的として設置して 売き、宇陀市の魅力	こいる。 口や地域情報の発信拠が	点として	款		商工費
事業の	目的		地域住民だけでなく、広く観光客からも愛される施設運 営を継続していく。	の心は文生	項 ——— 目	6	商工費  多世代交流プラザ管理	
						事業	1	運営費 多世代交流プラザ管理
根拠条	:例等	宇陀市		 交流プラザ」条例		, ,,		運営費 ————————————————————————————————————
総合言	計画	基本計画	〕 3−5−2 満り	足度を高める取り組 <i>み</i>	を推進し、	観光客	や	関係人口を増やします
		指定管 額。	管理制度に基づく、	指定管理料の確定に	よる減	財源	。 で	内訳(単位:千円)
						分担金·	負担的	<del>£</del>
						使用料・	手数	
事業相	既要					国	費	
(理由						県	費	
						市化	責	
						その	他	▲ 3,960
						一般則	財源	
		_		(単	位∶千円 <u>)</u>	補正	額	<b>▲</b> 3, 960
補正均	曽減	委託料	科 目 (指定管理料)	補正前 補正額 39,600 ▲ 3,960	補正後 35,640	R6補ī 予算		39, 600
/描示:						R6現 予算		35, 640
(補正前、 補正後)								の状況(単位:千円) 推進基金繰入金
								<b>▲</b> 3, 960
備	考							

事業 継続	<b>上木総務費</b>	
所管課	建設課 (建設部)	宇陀市一般会計予算
	市道1,694路線、総延長795kmの維持管理に係る総務を	区分 No. 区分名
	実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を 図る。	款 7 土木費
事業の目的		項 1 土木管理費
		目 1 土木総務費
		事業 1 本庁土木総務費
根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持及び修繕)	
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・約	維持します
	事業費確定による減額。	財源の内訳(単位:千円)
		<mark>分担金·負担金</mark>
		使用料·手数料
事業概要		国費
(理由含)		県費
		市債
		その他
		一般財源 ▲ 4,893
	(単位:千円)	補正額 ▲ 4,893
補正増減	科目補正前補正額補正後旅費411▲ 160251需用費6380638	R6補正前 予算額 9,959
内容(補正前、	役務費 65 0 65 委託料 8,500 ▲ 4,733 3,767 負担金、補助及び交付金 345 0 345	R6現計 予算額 5,066
補正後)	合計 9,959 ▲ 4,893 5,066	特定財源の状況(単位:千円)
備考		

事業 継続	事業名 道路改良等事業(市道下笠間下出線)						
所管課	建設課(建設部)	宇陀	市一般会計予算				
	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環	区分 No.	区分名				
	境改善、安全性及び利便性の向上を図る。	款 7	土木費				
事業の目的		項 2	道路橋梁費				
		目 3	道路新設改良費				
		事業 1 :	本庁道路新設改良費				
根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持及び修繕)						
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・網	維持します					
	事業費確定による減額。	財源の内訳(単位:千円)					
		分担金·負担金	È				
		使用料·手数料	4				
事業概要		国費					
(理由含)		県費					
		市債	▲ 200				
		その他					
		一般財源	▲ 3, 127				
	(単位∶千円)	補正額	▲ 3, 327				
補正増減	科目     補正前     補正額     補正後       需用費     367     0     367       役務費     36     0     36	R6補正前 予算額	27, 410				
内容	工事請負費 25,000 ▲ 2,600 22,400 補償、補填及び賠償金 2,000 ▲ 727 1,273 公課費 7 0 7	R6現計 予算額	24, 083				
(補正前、 補正後)	合計 27,410 ▲ 3,327 24,083		の状況(単位:千円)				
		辺地対策事	業債 ▲200				
備考							

事業 スクールバス購入事業 事業名 継続 区分 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 遠距離通学の補助を目的として、児童・生徒を安全に 通学させるために必要なスクールバスを購入する。 款 9 教育費 項 1 教育総務費 事業の目的 目 2 事務局費 事業 1 本庁事務局費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます 事業確定による減額。 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **4**. 600 その他 一般財源 51 **4**, 549 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 R6補正前 役務費 125 25. 166 予算額 25, 000 補正増減 備品購入費 **▲** 4, 549 20, 451 公課費 41 内容 R6現計 20, 617 20,617 25. 166 **▲** 4, 549 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 過疎対策事業債 **▲**4, 600 備 考

事業 継続	事業名 埋蔵文化財発掘調査事業					
所管課	文化財課 (教育委員会事務局)	5	宇陀	市一般会計予算		
	市内遺跡の発掘調査、個人の開発行為に先立つ事前発	区分	No.	区分名		
	掘調査、遺跡保存のための確認調査、出土遺物の保存処理・過年度の調査成果整理等を実施し、市内の埋蔵文化財の保護及び記録し保存する。	款	9	教育費		
事業の目的	別の保護及び記録し保存する。 (教育大綱Ⅲ基本方針5)	項	5	社会教育費		
		目	4	文化財保護費		
		事業	4	埋蔵文化財発掘調査費 (国県費)		
根拠条例等	文化財保護法					
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・決	舌用を打	推進	します		
	出土遺物の保存・分析(不動塚古墳)と発掘調査(宇 陀松山城跡)に対する国庫補助の事業費確定による減	財源の内訳(単位:千円)				
	額。	分担金·	負担:	<del></del>		
		使用料・	手数	**		
事業概要		国	費	▲ 3, 250		
(理由含)		県	費	▲ 1,625		
		市化	責			
		その	他			
		一般與	財源	<u> </u>		
	(単位∶千円)	補正	額	<b>▲</b> 6, 500		
補正増減	科目     補正前     補正額     補正後       需用費     280     0     280       委託料     20, 276     ▲ 6, 500     13, 776	R6補正前 予算額	20, 556			
内容(補正前、	合計 20,556 ▲ 6,500 14,056	R6現 予算		14, 056		
補正後)				の状況(単位:千円)		
		発掘調 (国) (県)	査事	華業費補助金 ▲3, 250 ▲1, 625		
備考						

事業 重要伝統的建造物群保存地区保存事業 継続 事業名 区分 所管課 文化財課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市松山重伝建地区の歴史的町並みの特性を回復、 維持するため、重伝建審議会にてその方策を検討し、伝 款 9 教育費 建地区内の重要な構成要素である伝統的建造物(伝建 物)の「修理」、及びそれ以外の建造物(非伝建物)の 「修景」に対して補助金を交付し、修理と修景を共に推 項 5 社会教育費 事業の目的 進することにより、町並みの価値を維持し、高めること を目的とする。 目 4 文化財保護費 まちなみ保存整備事業 事業 21 根拠条例等 文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します 町家等の修理・修景に対する国庫補助事業の事業費の 財源の内訳(単位:千円) 確定による減額。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 **▲** 1, 950 事業概要 (理由含) **▲** 300 県費 市債 その他 **▲** 750 一般財源 **3**.000 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 R6補正前 報酬 旅費 33.675 69 69 予算額 0 補正増減 99 99 需用費 0 711 711 内容 R6現計 0 役務費 18 18 30, 675 予算額 0 600 委託料 600 (補正前、 使用料及び賃借料 28 0 28 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 負担金、補助及び交付金 150 000 重要伝統的建造物群保存地区保存 33, 675 **A** 3, 000 30, 675 合 計 事業費補助金 **▲**1, 950 (国) ▲ 300 (県) 備 考

事業 継続	事業名 公共土木施設災害復旧事業 							
所管課	建設課(建	建設部)	宇	≕陀市	ī一般会計予算			
	公共土木施設の災害からの	復旧を図り、もって公共の	区分	No.	区分名			
	福祉を確保する。			10 災	害復旧費			
事業の目的			項	2 公費	:共土木施設災害復旧 :			
			目	1 公費	·共土木施設災害復旧			
			事業		「庁公共土木施設災害 [旧費			
根拠条例等	公共土木施設災害復旧事業	業負担金法 **						
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で	を快適な道路環境を整備・終	推持しま	す				
	事業費確定による減額。		財源	の内詞	訳(単位:千円)			
			分担金·負	担金				
			使用料・手	-数料				
古米恒市			国費		▲ 33, 181			
事業概要(理由含)			県費	ŧ				
			市債		3, 300			
			その	他				
			一般則	才源	▲ 6,383			
		(単位∶千円)	補正	額	▲ 36, 264			
補正増減	科目補正前需用費1,1役務費1	了 <mark>補正額</mark> 補正後	R6補正 予算		197, 540			
内容	委託料 9,7 使用料及び賃借料 1,4	90 0 9, 790 48 ▲ 154 1, 294	R6現 予算		161, 276			
(補正前、 補正後)	公課費	00 <b>A</b> 35, 310 149, 690 29 0 29 40 <b>A</b> 36, 264 161, 276			状況(単位:千円)			
	一百計   197, 5	40 30, 204 101, 270	公共土	木施設	炎害復旧費負担金 ▲33,181			
					所止対策事業債 9, 100			
			合併特例補助災害	害復旧				
備  考			単独災害	手復旧	1事業債 ▲ 1,500			

11 J.H	十尺	于此巾		一般会	П	тнт	P昇 [5	47 C	うち」 事業別ン一ト	
事業区分	継続	事業名 国指定史跡宇陀松山城跡災害復旧事業								
所管	管課		文化財課	(教育	委員会事務周	<b></b> 司)	宇陀市一般会計予算			
			国史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、平成29年10			区分	No.	区分名		
			月21~23日の台風21号により、史跡地内11カ所で法面の 崩落があり、その内2カ所については大規模な崩落とな				款	10	災害復旧費	
事業0	の目的	5年6月0	り、山肌を大きく露出する被害が発生した。さらに令和 5年6月の台風2号により大規模な崩落が1カ所あり、これ らの災害復旧事業を行う。				項	3	その他公共施設・公用 施設災害復旧費	
							目	1	その他公共施設・公用 施設災害復旧費	
							事業	3	社会教育施設災害復旧 費	
根拠邻	€例等	文化則								
総合	計画	基本計画	<u>3 − 1 − 1</u>	歴史・文	:化資源の整備	<b>帯や保護・</b> 済	舌用を抱	推進	します	
			复旧事業として が仮設保護対策				財源の内訳(単位:千円)			
							分担金·	負担金	<del>È</del>	
							使用料・	手数制	<del>a</del>	
<del>古 **</del>	<del>1</del> 811. <del>235</del> .						国	 費	▲ 20,300	
事業(理由							県	 費	<b>▲</b> 4, 350	
							市化	責	<b>▲</b> 2, 300	
							その	他		
							一般見	<del></del> 財源	<b>▲</b> 2, 950	
					(単位	立∶千円)	補正	額	▲ 29,900	
補正	増減	報償 旅費	科 目 費	補正前 49 91		補正後 49 91	R6補〕 予算		61, 938	
内		無 需用 役務 委託		89 1, 205	0 ▲ 900	89 305	R6現 予算		32, 038	
(補正補正		使用料	用料及び賃借料 387 0 387 事請負費 34,740 ▲ 22,000 12,740 会計 61 938 ▲ 29 900 32 938			の状況(単位:千円)				
		上事				·山城跡災害復旧事業費				
							(国)		<b>▲</b> 20, 300 <b>▲</b> 4, 350	
								害復	旧事業債 ▲2,300	
/ <del>#</del>	考									
備	Ħ									

事業 公債費償還(元金) 継続 事業名 区分 所管課 財政課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 過去に発行した地方債に対する償還額の適正な管理を 行う。 款 11 公債費 項 1 公債費 事業の目的 目 1 元金 事業 1 元金 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します 公債費償還額(元金)確定に伴う減額。 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 17, 676 **17**, 676 補正額 (単位:千円) 補正前 補正後 R6補正前 償還金、利子及び割引料 2,318,806 ▲ 17,676 2,301,130 2, 318, 806 予算額 補正増減 内容 R6現計 2, 301, 130 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 継続	事業名 公債費償還(利子)	
所管課	財政課(総務部)	宇陀市一般会計予算
	過去に発行した地方債に対する償還額の適正な管理を	区分 No. 区分名
	行う。	款 11 公債費
事業の目的		項 1 公債費
		目 2 利子
		事業 1 利子
根拠条例等		
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します	†
	借入利率が見込みを下回ったことによる利子の減額。	財源の内訳(単位:千円)
		分担金·負担金
		使用料·手数料
事業概要		国費
(理由含)		県費
		市債
		その他
		一般財源 ▲ 7,60
	(単位:千円)	補正額 ▲ 7,60
補正増減	科目 補正前 補正額 補正後 償還金、利子及び割引料 108,370 ▲ 7,601 100,769	R6補正前 予算額 108, 370
内容 (補正前、		R6現計 予算額 100, 76
補正後)		特定財源の状況(単位:千円)
備  考		

令和 6 年度 宇陀市

国民健康保険事業特別会計

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 国民健康保険事業費納付金 継続 事業名 区分 所管課 保険年金課 (市民環境部) <mark>宇陀市国民健康保険事業特別会計予算</mark> 区分 No. 区分名 「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康 保険法等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度 国民健康保険事業費納 款 から都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財 付金 政運営や効率的な事業の確保等、国保運営の中心的な役 割を担うこととなった。このことにより、都道府県は市 項 事業の目的 町村が支払う保険給付費の全額を保険給付費等交付金と して支払い、市町村はその財源の一部として納付金を納 目 付する。 事業 根拠条例等 国民健康保険法 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 令和6年度国民健康保険事業費納付金が確定したこと 財源の内訳(単位:千円) に伴い、納付金額を減額する。 分担金·負担金 一般被保険者医療給付費分 ▲110.491千円 ▲ 43,868千円 後期高齢者支援金等分 ▲ 13.083千円 介護納付金分 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) **149.689** 県費 市債 その他 **4**, 667 一般財源 **▲** 13, 086 **▲** 167, 442 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 R6補正前 1.028.105 |負担金、補助及び交付金 | 1,028,105 | ▲ 167,442 | 860,663 予算額 補正増減 内容 R6現計 860, 663 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 保険給付費等交付金(特別交付金) **▲**149, 689 **4**, 667 -般会計繰入金 備 考

令和 6 年度 宇陀市

国民健康保険事業特別会計

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 国民健康保険診療施設勘定繰出金 継続 事業名 区分 所管課 保険年金課 (市民環境部) <mark>宇陀市国民健康保険事業特別会計予算</mark> 区分名 区分 No. 国保直営診療施設へ保険給付費等交付金相当額を繰り 出すことによって、直営診療施設の運営の安定化を図 7 諸支出金 款 る。 項 繰出金 事業の目的 目 1 診療施設勘定繰出金 事業 1 診療施設勘定繰出金 根拠条例等 国民健康保険法 総合計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 基本計画 保険給付費等交付金で交付された診療施設の整備・運 財源の内訳(単位:千円) 営費補助相当額を一旦、国民健康保険の事業勘定で受け 入れ、同額を診療施設勘定に繰り出しを行っているが、 分担金·負担金 令和6年度交付予定額が13,878千円となり当初予算計上 した金額よりも増額となったため、繰出金について増額 する。 使用料·手数料 診療施設勘定繰出金 878千円 国費 事業概要 (理由含) 878 県費 市債 その他 一般財源 878 補正額 (単位:千円) 補正後 13,878 補正前 R6補正前 <u>診療施設勘</u>定繰出金 13.000 予算額 補正増減 内容 R6現計 13.878 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 保険給付費等交付金(特別交付金) 878 備 考

令和 6 年度 宇陀市

介護保険事業特別会計

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 介護給付費準備基金積立金 継続 事業名 区分 所管課 介護福祉課 (健康福祉部) 宇陀市介護保険事業特別会計予算 区分名 区分 No. 本市の介護保険事業の健全な自制運営に資するため、 介護給付費準備基金への積立てを行う。 款 5 基金積立金 項 1 基金積立金 事業の目的 介護給付費準備基金積 目 1 介護給付費準備基金積 事業 1 立金 根拠条例等 介護保険法、宇陀市介護給付費準備基金条例 総合計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します 基本計画 令和5年度繰越金を原資として、介護給付費準備基金 財源の内訳(単位:千円) へ積立てを行う。 分担金·負担金 使用料·手数料 (単位:千円) 825, 450 令和5年度末基金残高 令和6年度基金積立(当初予算) 771 国費 事業概要 令和6年度基金積立(2号補正) 100, 873 令和6年度末基金残高(見込み) 927, 094 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 100, 873 100.873 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R6補正前 積立金 101, 644 771 100, 873 予算額 補正増減 内容 R6現計 101,644 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考